

科目名	経済学入門	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学科	■ 必修 □ 選択	
			学科	□ 必修 □ 選択	
英文表記	Introduction of Economics	開講年次	■ 1 年 □ 2 年 □ 3 年 □ 4 年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	たむら ひであき	実務家教員担当科目		修得単位	2 単位
担当者名	田村 英朗	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	高等学校の「政治・経済」から大学の「経済学」へステップアップするために必要な基礎的知識を習得し、円滑に経済学を理解するための橋渡しをすることを目的とする。				
到達目標	この講義受講により、ミクロ経済学・マクロ経済学の基礎的な内容を理解し、それぞれの専門科目を円滑に受講するための素養を養う。				
授業概要	テキストに沿って解説していきます。時々、応用問題を交えて理解を深めていきます。 加えて、経済学でよく用いられる数学について学習します。 なお、授業における PC 活用方法について適宜、指示する場合がありますので留意して下さい。				
授業計画					
第 1 回	イントロダクション				
第 2 回	希少性と資源配分				
第 3 回	需要				
第 4 回	供給				
第 5 回	弾力性とシフト				
第 6 回	政策評価：余剰分析				
第 7 回	独占市場				
第 8 回	国内総生産（GDP）とはなにか				
第 9 回	物価指数と実質値				
第 10 回	景気循環と経済成長				
第 11 回	政府の役割と財政政策				
第 12 回	貨幣と金融政策				
第 13 回	経済の成長と経済政策				
第 14 回	経済学で用いられる数学				
第 15 回	復習				
第 16 回	定期試験				
授業時間外の学習	1. 授業で配るプリントや課題に十分にに取り組んでください。（1 時間程度） 2. 日頃から日本経済新聞やその他の経済誌に目を通すようにしてください。（0.5 時間程度）				
履修条件 受講のルール	テキストに沿って講義を進めるので、必ず購入してください。なお、適宜資料を配布しますが、事前に連絡が無く欠席した学生には原則配布しませんので、友人同士でコピーして下さい。				
テキスト	伊ヶ崎 大理、大森 達也、佐藤 茂春、内藤 徹『スタートダッシュ経済学』勁草書房、2019 年。				
参考文献・資料	内閣府『令和 4 年版経済財政白書』日経印刷、2022 年。				
成績評価の方法	小テスト・レポート 40%、定期試験 60%をおよその目安として、総合的に評価します。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解、および予習復習が充分であるかを確認するため、授業中に小テストを行います。				

	・レポート課題は授業内又は掲示板（ポータルサイト含む）で指示します。
オフィスアワー	火曜日～木曜日の第4時限の時間帯 ※これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	経済学を学ぶことの実社会における利益は、合理的に思考しながら広い視野の下で考え、行動することの価値が学べることであると感じています。本講義の経済学入門で学んだ知識を素養とすれば、ミクロ経済学・マクロ経済学その他の専門科目を容易に理解することが可能となりますので頑張ってください。